

2019年度 科研費新規採択速報

基盤Bの採択率大幅UP!

新規採択全体 254件 / 応募件数全体 829件 採択率31% (27%)



基盤研究A : 4件 採択率31% (35%) ※採択率()内: 昨年度

早坂圭司 (自然科学系・准教授) 小野寺理 (脳研究所・教授)
長谷川功 (医歯学系・教授) 柿田明美 (脳研究所・教授)



基盤研究B : 35件 採択率34% (27%)

佐藤亮一 (人文社会科学系・教授)	村松正吾 (自然科学系・准教授)	小林公一 (医歯学系・准教授)
鈴木恵 (人文社会科学系・教授)	内海利男 (自然科学系・フェロー)	杉山清佳 (医歯学系・准教授)
土佐幸子 (人文社会科学系・教授)	内山美枝子 (医歯学系・教授)	前川知樹 (医歯学系・准教授)
渡邊洋子 (人文社会科学系・教授)	河内裕 (医歯学系・教授)	矢野真人 (医歯学系・准教授)
世取山洋介 (人文社会科学系・准教授)	瀬尾憲司 (医歯学系・教授)	竹中彰治 (医歯学系・助教)
原田直樹 (自然科学系・教授)	曾根博仁 (医歯学系・教授)	清水逸平 (医歯学総合研究科・特任准教授)
松原幸治 (自然科学系・教授)	多部田康一 (医歯学系・教授)	池内健 (脳研究所・教授)
郷右近展之 (自然科学系・准教授)	寺井崇二 (医歯学系・教授)	北浦弘樹 (脳研究所・助教)
斎藤豪 (自然科学系・准教授)	中村和利 (医歯学系・教授)	後藤康志 (教育・学生支援機構・准教授)
佐々木進 (自然科学系・准教授)	成田一衛 (医歯学系・教授)	崔森悦 (研究推進機構・研究准教授 自然科学系・助教)
中馬吉郎 (自然科学系・准教授)	藤井雅寛 (医歯学系・教授)	永橋昌幸 (研究推進機構・研究准教授 医歯学総合病院・助教)
奈良間千之 (自然科学系・准教授)	前田健康 (医歯学系・教授)	



基盤研究C : 137件 採択率33% (28%)



若手研究 : 70件 採択率49% (36%)



留学予定の研究者に朗報!

科研費の中断が可能に!

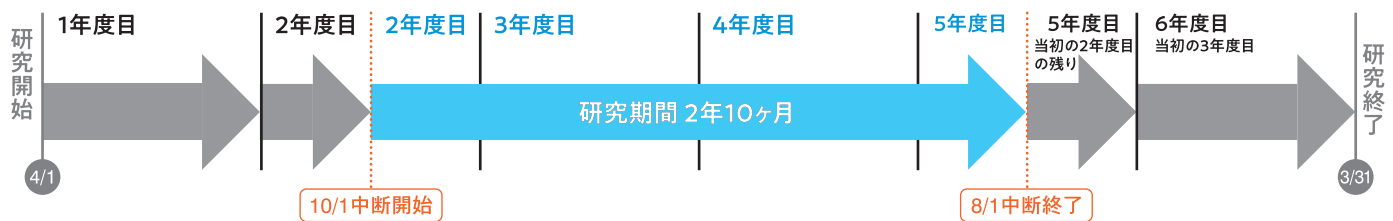
2019年度科研費における主な制度改善

海外における研究滞在等による
科研費の研究中断・再開の仕組みの導入について

若手研究者等の海外での研さん等を促進するため、海外における研究滞在等の期間に応じて柔軟に科研費の研究中断・再開を可能とする仕組みが導入されます。

海外における研究滞在などによる科研費の研究中断・再開 手続きのイメージ

〈研究期間3年間で、2年10ヶ月の中断が生じる場合〉



【研究開始】

- 日本学術振興会から研究機関を通じて研究代表者に対して交付内定
- 研究代表者は研究機関を通じて「交付申請書」を日本学術振興会に提出
- 日本学術振興会から研究機関を通じて研究代表者に対して交付決定

【研究中断開始】

- 研究中断の前に、研究代表者から研究機関を通じて「**研究中断承認申請書**」(※)を日本学術振興会に提出
- 日本学術振興会から研究代表者に対して「条件付き交付内定通知」を通知 (交付決定前であれば「交付申請留保届」の提出を受けて「条件付き交付内定通知」を通知)
- 研究代表者から研究機関を通じて「実績報告書」を日本学術振興会に提出

- 日本学術振興会から研究機関を通じて研究代表者に対して額の確定通知、未使用額の返還(※)1年以上研究中断する者、または海外渡航のため応募資格を喪失する者が提出。
- 応募資格を有したまま1年未満の研究中断をする者は、「中断承認申請書」を提出することなく、研究再開時に「研究期間の延長」申請を行うことにより、1年間の研究期間の延長が可能。

【研究中断中】

- 毎年度の4月に日本学術振興会から「条件付き交付内定通知」を通知
- 研究代表者は研究中断中に各種変更(中断期間の変更、研究代表者の連絡先の変更等)が生じたら「**変更届**」を日本学術振興会に提出。(中断期間の変更の場合は、日本学術振興会は「変更届」に基づき改めて「条件付き交付内定通知」を通知)

【研究中断終了】

- 研究機関は「**再開届**」を日本学術振興会に提出
- 研究代表者から研究機関を通じて「交付申請書」を日本学術振興会に提出 (**交付申請書の提出以降、科研費の執行が可能**)
- 日本学術振興会から研究機関を通じて研究代表者に対して交付決定

【研究終了】

- 研究代表者から研究機関を通じて「実績報告書」を日本学術振興会に提出
- 日本学術振興会から研究機関を通じて研究代表者に対して額の確定通知
- 研究代表者から研究機関を通じて、研究期間全体に係る「研究成果報告書」を日本学術振興会に提出

新学術領域研究が 変わります！



「新学術領域研究」見直しの方向性

1 「学術の体系や方向の変革・転換を先導する」学術研究領域で、「学問分野に新たな変革や転換をもたらすもの、学問分野において強い先端的部分の発展をもたらすもの」を対象とするように目的を見直すとともに、現在の研究種目名を変更する。

2 研究領域の特性等に応じて、「総括班」、「計画研究」及び「公募研究」の構成を柔軟に設定できることとする。

3 研究領域の規模に応じた適切な審査が可能となるように応募総額に応じた区分を設ける。その際、挑戦性・緊急性の高い学術研究上の課題への短期的・集中的な取組が可能となるように、領域運営の機動性に配慮し、**小規模で実施する区分を設ける**。また、評価結果を踏まえて発展させる仕組みを検討する。



詳しくはこちら

新学術領域研究(研究領域提案型)の見直しについて(作業部会における検討状況の経過報告)

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/041/shiryo/_icsFiles/afidfile/2019/01/24/1412968_07_1.pdf



科研費の支援・セミナー

今年度も、よりパワーアップした
科研費の支援・セミナー等を実施します！

研究費の支援

科学研究費助成事業 応募支援プログラム

上位種目の採択件数増加のため、一定の条件により、研究費を配分します。
2019年度も実施します。詳細はURAのホームページでご確認ください。
[問合せ先] 所属部局の科研費担当、研究企画推進部研究推進課研究資金係 小出

科研費イベント

知りたいことだけ サクッと科研費セミナー

厳選した事項だけを短時間で聞くことができるセミナーです。開催日ごとにテーマが設定されています。
[日時・会場] URAのホームページでご確認ください。4月から開始しています。

科研費懇談会 (基盤A、基盤B、挑戦的研究)

基盤A、基盤B、挑戦的研究の初めての採択を目指す方へ採択経験者よりホットな経験談を提供します。
[日時・会場] 未定。決定次第URAのホームページでお知らせします。

科研費応募書類 相互チェック会

URAのノウハウの詰まったオリジナルのチェックリストを用いて、参加者同士で相互に応募書類を読み合い、改善点を探ります。
[日時・会場] 未定。決定次第URAのホームページでお知らせします。

科研費応募書類の作成支援

科研費チェックサポート

応募書類1件につき2名のURAが、URAオリジナルのチェックリストに沿って確認し、改善点を提案します。
[時期] 随時。詳しくはURAのホームページでご確認ください。

MaSTアドバイザー制度

各研究分野において専門的な知見を持つ本学退職教員が応募書類を精読し、改善点を提案します。
[時期] 現在調整中。

応募資格、e-RadのID・PWの新規・再発行など

人文社会科学系事務部総務課庶務係(河田)	五十嵐キャンパス	人文社会科学系棟1階	内線 6577 ✉ js-shomu@adm.niigata-u.ac.jp
自然科学系総務課学系研究支援係(中川、阿部)	五十嵐キャンパス	大学院自然科学研究科管理・共通棟2階	内線 6840 / 7677 ✉ siz-kenkyu@adm.niigata-u.ac.jp
医歯学総合病院基礎・臨床研究支援課外部資金係(木伏、牧野)	旭町キャンパス	総合研究棟1階	内線 2012 / 2013 / 2014 ✉ isgkenkyu@adm.niigata-u.ac.jp

科研費申請・交付手続きなど

研究企画推進部研究推進課研究資金係(諸橋)	五十嵐キャンパス	産学連携共同研究棟2号棟2階	内線 5385 ✉ kaken@adm.niigata-u.ac.jp
-----------------------	----------	----------------	--

URAによる支援・イベントについて

研究企画室URA(阿部(貴子))	五十嵐キャンパス	産学連携共同研究棟2号棟2階	内線 7569 ✉ rao2@adm.niigata-u.ac.jp
------------------	----------	----------------	---------------------------------------

問い合わせ先

